

第2回中期経営改善計画検討委員会の概要

1 日 時 令和7年12月15日(月) 午後1時30分～午後2時40分

2 場 所 滋賀県大津合同庁舎7階 7A会議室

3 出席委員 土井副委員長欠席 他3委員出席

4 議 事

議題 第4期中期経営改善計画(素案)について

主な意見

○第1章 基本方針について

- ・「収益の確保は極めて困難になりつつある」とあるが、県あり方検討会と同様に、第4期計画においても「困難である」との前提で良いのでは。そのうえで公益的機能の発揮に重点を置くということではないか。

○第3章 木材の生産と販売に関する事項について

- ・伐採後の更新状況等調査について、「広葉樹林化を目指す」とあるが、植栽木が残るなら「針広混交林」と表記すべき。

○第4章 財務状況の改善に関する事項について

- ・分収造林契約の変更・解約に関する目標設定は、相手方との契約に関わるものであり、更改を強制することにならないか。

○第6章 その他経営の改善に関し必要な事項

- ・CO₂吸収認証の目標設定について、間伐量の目標達成がそのまま認証目標の達成となるのであれば、間伐実施量の指標と同義になるのではないか。
- ・公社として人材を新たに求め、県下林業で活躍できる人材の育成に努めてほしい。
- ・企業のネイチャーポジティブ志向を背景に、森林保全費用を企業に求める動きが広がっている。このような新しい動きを踏まえ、企業との連携を進めてもらいたい。

以上